

2013年1月31日

各位

東京都千代田区大手町二丁目6番3号



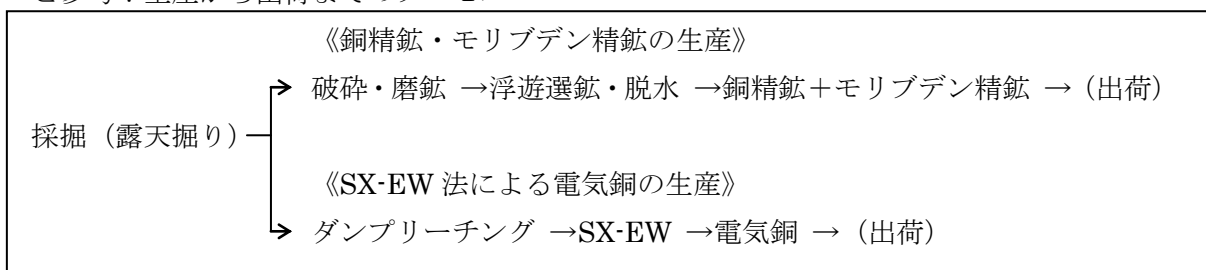
### チリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」における電気銅の 生産開始について

パンパシフィック・銅株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正、以下「PPC」）は、かねて推進しているチリ国「カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）において、2月より溶媒抽出－電解採取法（以下「SX-EW法」）による電気銅の生産を開始する予定です。

本プロジェクトは、SX-EW法による電気銅、および浮遊選鉱等の工程を経ての精鉱の2種類の生産形態を採用しております。前者の電気銅生産は、当初本年1月に開始する予定でしたが、溶媒抽出工程の安全点検を慎重に進めていることから、2月に開始することとしました。

PPCは、引き続き本プロジェクトの円滑な推進を図ってまいります。

ご参考：生産から出荷までのプロセス



以上

現在のカセロネス銅・モリブデン鉱床（ご参考）



浸出用に積み上げた鉱石ダンプ（浸出液散布中）



浸出液貯留池



完成した電解採取設備

お問い合わせ先：パンパシフィック・カッパー株式会社 総務部 伊與田・東森  
TEL：03-5299-7403